

社内報

職場における熱中症対策の強化

熱中症災害の現状

- 死亡災害は 2年連続で30人規模
- 熱中症は他の災害より 死亡率が5～6倍
- 約7割が屋外作業
- 多くが「初期症状の放置・対応の遅れ」による重篤化

熱中症の主な症状(“いつもと違う”を疑う)

- ☹ めまい・立ちくらみ
- ☹ フラフラする
- ☹ 手足のつり
- ☹ 頭痛・吐き気・倦怠感
- ☹ 返事がおかしい・ボーッとしている
- ☹ 大量の発汗／汗が出ない

基本的な予防対策

- ・ 水分・塩分の定期摂取
- ・ 通気性の良い涼しい服装での作業
- ・ 睡眠不足・飲酒等、体調管理を行う
- ・ 冷房が使える場所では我慢せず使う

安全第一

健康祈願

